

平成 18 年 8 月 30 日

各 位

会 社 名 株式会社ツルヤ靴店
代 表 者 代表取締役社長 服部 博幸
(コード番号： 2686 名証第二部)
問 合 せ 先 取締役管理部長 二村 克彦
電話番号 052-732-7789

特別損失の計上及び中間期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、「固定資産の減損に係る会計基準」を平成 19 年 1 月期中間期から適用することに伴い、下記の通り減損損失を特別損失として計上いたします。

また、減損損失の計上及び最近の業績の動向等を踏まえ、平成 18 年 6 月 20 日に公表した業績予想を下記の通り修正いたします。

記

1. 減損損失の計上について

当社が保有する固定資産について、「固定資産の減損に係る会計基準」を適用することに伴い、平成 19 年 1 月期中間期において減損損失 5 億 29 百万円を特別損失として計上いたします。

(減損損失の内訳)

土 地	293 百万円
建 物	232 百万円
その他	3 百万円
計	529 百万円

2. 平成 19 年 1 月期中間期業績予測数値の修正 (平成 18 年 1 月 21 日～平成 18 年 7 月 20 日)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表 (A)	9,400	570	635
今回修正 (B)	9,563	517	311
増減額 (B - A)	163	△ 52	△ 323
増 減 率	1.7%	△ 9.2%	△ 50.9%
前期 (平成 18 年 1 月中間期) 実績	8,368	574	283

3. 修正の理由

売上高につきましては、新店効果などにより 95 億 63 百万円の見込みであります。

損益面につきましては、減損損失 5 億 29 百万円を特別損失として計上することにより中間純利益が前回発表予想を下回る見込みであります。

なお、土地の減損損失 2 億 93 百万円は土地評価の下落から発生したものであり、その土地で営業している店舗は黒字店舗であります。

減損損失発生の要因は以下の通りです。

① 土地評価の下落によるもの	293 百万円
② 土地評価の下落に伴う建物の減損	86 百万円
③ 当期中に退店しているもの	83 百万円
④ 営業損益が継続して赤字である店舗	67 百万円

なお、通期の業績予想につきましては、9 月に予定しております中間決算発表時に改めてご説明申し上げます。

以 上